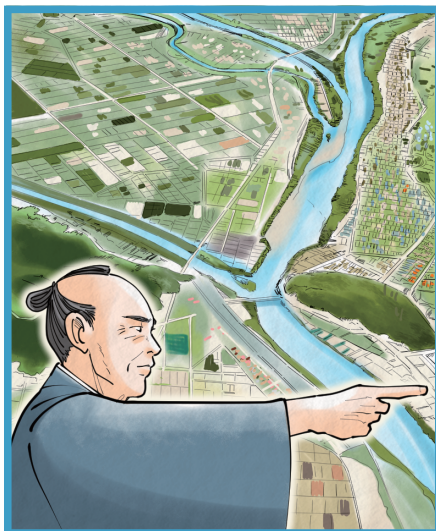
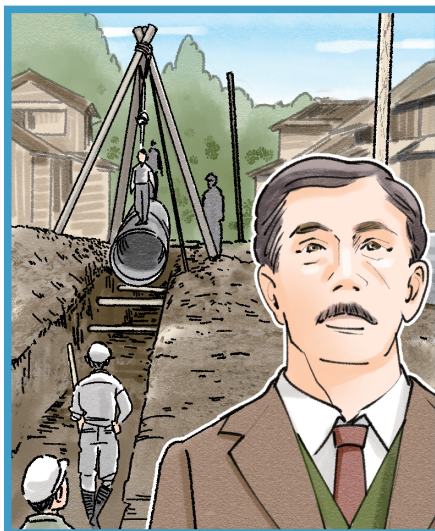




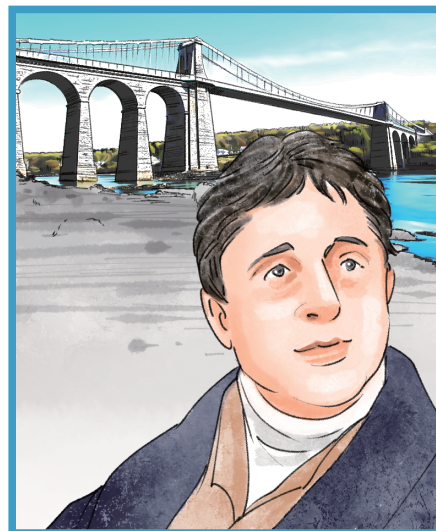
川村孫兵衛重吉

かわむら まごべえ しげよし



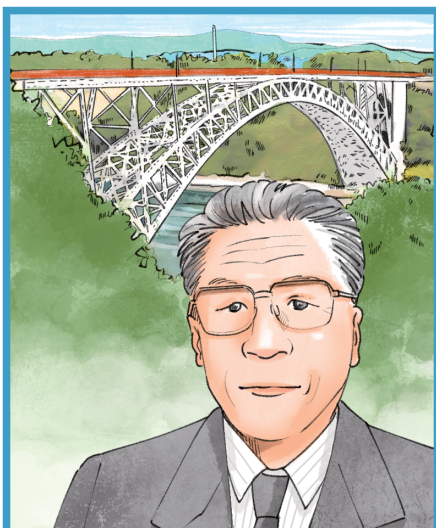
H.S.PALMER

ヘンリー・S・パーマー



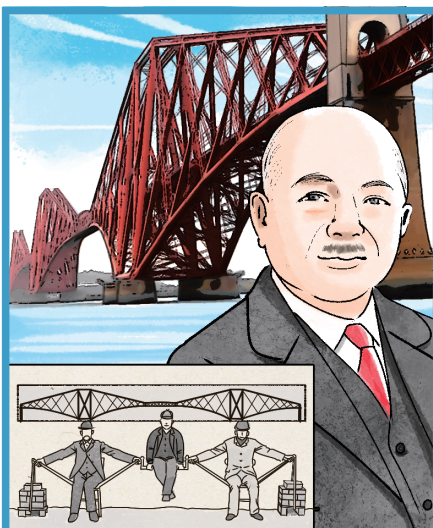
T.TELFORD

トーマス・テルフォード



吉田 巖

よしだ いわお



渡邊 嘉一

わたなべ かいち



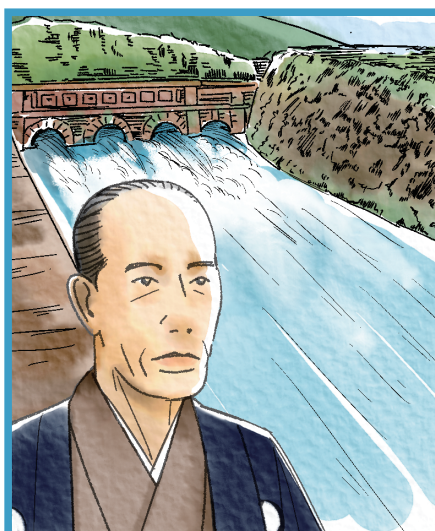
成富兵庫茂安

なりとみひょうご しげやす



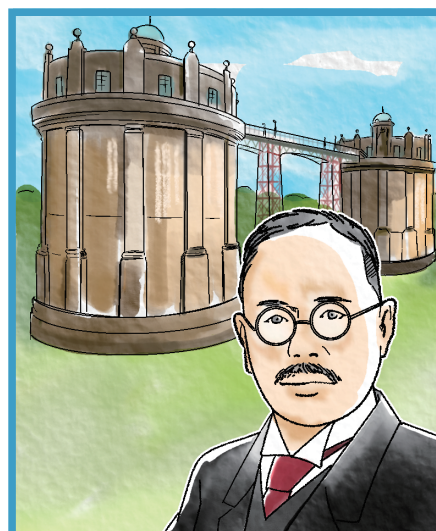
松寿院

しょうじゅいん



枝 権兵衛

えだ ごんべえ



中島 鋭治

なかじま えいじ

トーマス・テルフォード

Thomas TELFORD



PERSONAL DATA

○生没年：1757～1834年
○ゆかりの地：イギリス
○主な功績：道路の巨人
○絵札背景：メナイ吊橋

豆知識

スコットランドの土木技師、建築家、石工であり、道路、橋、運河の建築業績で有名である。幹線道路などを非常に多く設計したため、「道路の巨人」と呼ばれるほどの評判。19世紀初頭にあらゆる種類の土木技術を駆使して活動していたため、イギリス土木学会の初代会長に選ばれ、亡くなるまで14年間その地位にあった。

Part2-003

H・S・パーマー

Henry Spencer PALMER



PERSONAL DATA

○生没年：1838～1893年
○ゆかりの地：イギリス、横浜
○主な功績：近代水道の父
○絵札背景：横浜水道

豆知識

横浜は人口増加により近代水道の敷設が急務であった。そこで、香港で水道を設計した経験を持つパーマーに横浜上下水道設計画を依頼。約44kmの鉄管による水道みちをわずか2年で築いた。
また、日本初のサイフォン橋である御坂サイフォン（兵庫県）を設計している。青山外国人墓地に眠る。

Part2-002

川村孫兵衛重吉

KAWAMURA MAGOBE SHIGEYOSHI



PERSONAL DATA

○生没年：1575～1648年
○ゆかりの地：山口（出身）宮城
○主な功績：北上川合流
○絵札背景：北上川

豆知識

独眼竜政宗にスカウトされた土木請負人。政宗の命を受け、洪水の多い北上川の水の流れを変える改修工事を行った。技術力はさることながら、工期の遅れを人夫のせいにせず、工事費が不足すれば一軒一軒頭を下げて資金を集めた。改修により、不毛の地が新田となり、米の集散地としての海運ルートが開発された。

Part2-001

成富兵庫茂安

NARIDOMI HYOGO SHIGETASU



PERSONAL DATA

○生没年：1560～1634年
○ゆかりの地：佐賀
○主な功績：石井樋
○絵札背景：石井樋

豆知識

戦国時代から江戸時代初期にかけての武将で、佐賀藩の治水事業を多数手掛け、「治水の神様」として知られている。代表施設は日本最古の取水施設とされる「石井樋」。川の水を堰で止め、『象の鼻』、『天狗の鼻』と呼ばれる突堤で水の流れをゆるやかにし、土砂を沈ませ、きれいな水だけを川に取り入れた。

Part2-006

渡邊嘉一

WATANABE KAICHI



PERSONAL DATA

○生没年：1858～1932年
○ゆかりの地：長野(出身)・イギリス
○主な功績：鉄道橋
○絵札背景：カンチレバー橋

豆知識

渡邊嘉一は田邊朔郎と工部大学の同期。2007年に発行されたスコットランドの20ポンド紙幣裏面には、巨大鉄道橋フォース鉄道橋とともに、その建設に携わった唯一の日本人として渡邊の姿が描かれている。帰国後、渋沢栄一とともに民間事業者の立場で日本の近代化に尽くした。渡邊の趣味は娘を伴っての義太夫観劇。

Part2-005

吉田巖

YOSHIDA IWAO



PERSONAL DATA

○生没年：1926～2019年
○ゆかりの地：東京（出身）・長崎
○主な功績：西海橋
○絵札背景：西海橋

豆知識

大学を卒業してすぐ「東洋一のアーチ橋」と呼ばれた西海橋を設計した。このデザイン性にも優れた橋は物資の乏しい戦後、鋼材を節約しながらも十分な強度を持たせている。後に、吉田巖は本州四国連絡橋の架橋に携わるなど、日本の橋梁の技術力の発展に尽力した。

Part2-004

中島鋭治

NAKAJIMA EIJI



PERSONAL DATA

○生没年：1858～1925年
○ゆかりの地：宮城（出身）東京
○主な功績：駒沢給水所
○絵札背景：駒沢給水所

豆知識

東京の水道を近代化させ、「日本の近代水道の父」と呼ばれる。人口増加に伴い水不足を解消させるため、欧米を歴訪し学んだ最新の土木技術を日本の水道敷設に適用した。設計した駒沢給水塔は王冠のような外観から「丘の上のクラウン」と呼ばれ街のシンボルとなっている。

Part2-009

枝権兵衛

EDA GONBEE



PERSONAL DATA

○生没年：1809～1880年
○ゆかりの地：石川
○主な功績：七ヶ用水
○絵札背景：七ヶ用水

豆知識

手取川は大雨で「七回流れを変える」と言われる暴れ川。「洪水にも日照りにも耐えられる用水をつくる」。手取川の治水のため、生涯と全財産をかけた。今も穀倉地帯を潤している七ヶ用水改修の祖は、地元で「七ヶ用水の父」と感謝されている。現在は、安久瀨ヶ淵に大水門が建てられ、七ヶ用水として利用されている。

Part2-008

松寿院

SYOJUIN



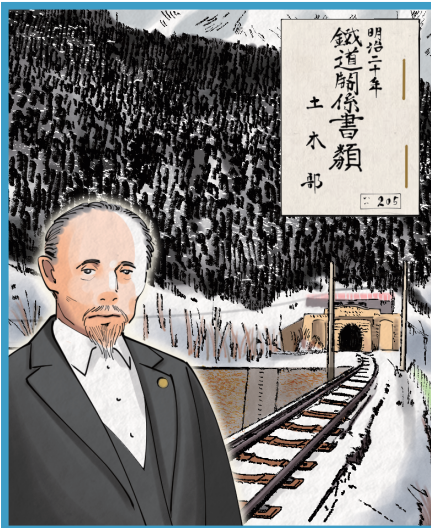
PERSONAL DATA

○生没年：1797～1865年
○ゆかりの地：種子島
○主な功績：赤尾木港
○絵札背景：赤尾木港

豆知識

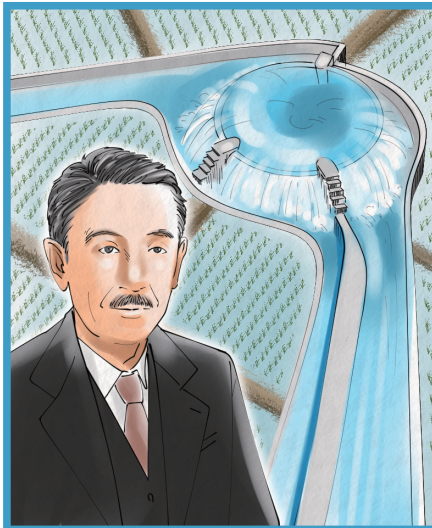
島民の暮らしを豊かにした種子島家の女殿様。薩摩藩主島津齊宣の娘に生まれ、飢饉、干ばつ、台風に度々見舞われる島の暮らしを見て育った。種子島家の祖は、土木巧者の平清盛。松寿院も土木大好き。亡き後、「女殿様」として「赤尾木港の波止修築、大浦川の川直し、平山の塩田開拓」の三大土木事業で名を残す。

Part2-007



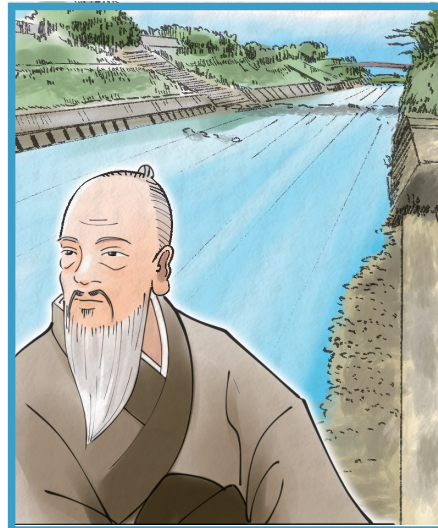
岡村 貢

おかむら みつぎ



可知 貫一

かち かんいち



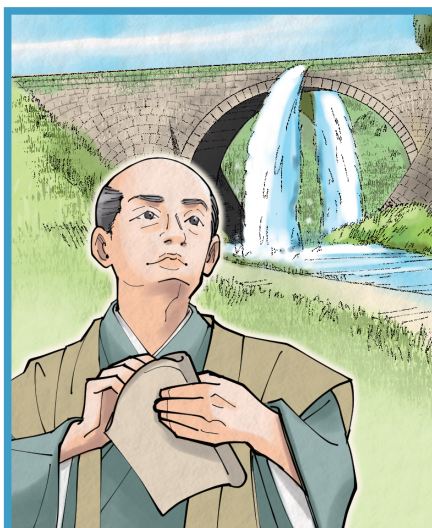
蔡 温

さいおん



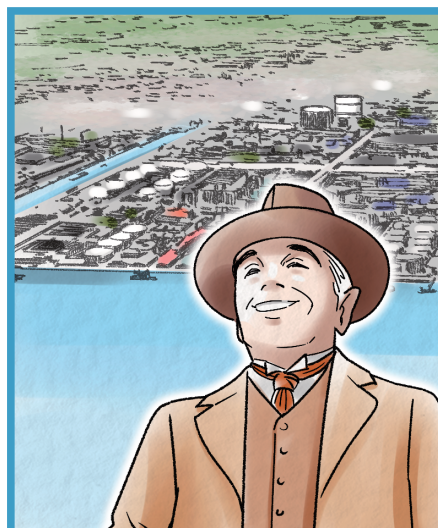
大庭 源之丞

おおば げんのじょう



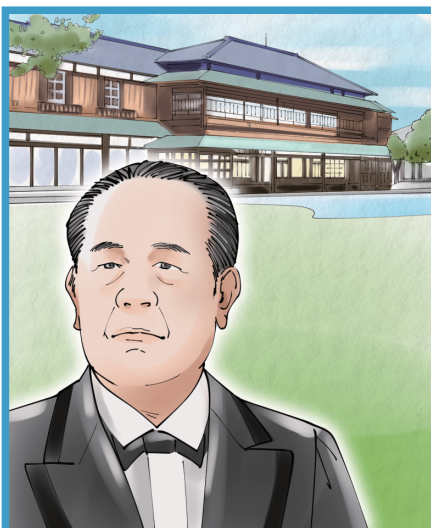
布田 保之助

ふた やすのすけ



浅野 総一郎

あさの そういちろう



渋沢 栄一

しぶさわ えいいち



F.Leonhardt

フリッツ・レオンハルト



加地 茂治郎

かじ もじろう

蔡温

SAI ON

PERSONAL DATA

- 生没年：1682～1762年
- ゆかりの地：久米村
(現 那覇市久米)
- 主な功績：羽地大川治水・灌漑、植林・山林保護
- 絵札背景：羽地大川

豆知識

父親は王府の正史を編さんするほどの才人。27歳のとき、進貢使に随行して清国に渡り、風水地理を学ぶ。1753年、琉球王国政治家の蔡温は羽地大川の治水工事に着手。政治力と土木技術を駆使、10万人を動員して3か月で川の改修を完遂させたとされる。彼の功績をたたえた「改決羽地川碑記」は史跡として今も残る。

Part2-012

可知貫一

KACHI KANNICHI

PERSONAL DATA

- 生没年：1885～1956年
- ゆかりの地：岐阜
- 主な功績：円筒分水の発明
- 絵札背景：円筒分水の仕組み

豆知識

国営第1号の巨椋池干拓初代所長。農業用水施設である円筒分水の生みの親。信条は『足を運び、目で確かめる』。農業に欠かせない水を巡って、人々は多く争ってきた。円筒分水は、水位差を利用した構造である。誰が見ても明らかに水が分配されるため、水争いを解決に導いた。全国円筒分水巡りの楽しさにも注目。

Part2-011

岡村貢

OKAMURA MITSUGI

PERSONAL DATA

- 生没年：1836～1922年
- ゆかりの地：新潟
- 主な功績：上越線の父
- 絵札背景：上越線

豆知識

上越線の父と呼ばれる。当時、人か馬以外の輸送手段がなく、陸の孤島となっていた魚沼地方に鉄道を呼び寄せた。私財をかけて上越線敷設運動を行い、何度も国に却下されたが、活動を始めから約30年後の1918年に上越線敷設法案が成立した。小説「雪国」の有名な書き出しは、上越線の清水トンネルのことである。

Part2-010

浅野総一郎

ASANO SOUICHIROU

PERSONAL DATA

- 生没年：1848～1930年
- ゆかりの地：富山
- 主な功績：セメント産業の民営化
- 絵札背景：京浜工業地帯

豆知識

「セメント王」と呼ばれる実業家。「世の中に不要なものはない」という教訓を生かし資源リサイクルの先駆者となる。浅野セメントは官営深川セメント製造所の払い下げて設立。セメントの高い品質が評価された。また、東京と横浜の間の臨海部を近代化し、日本初の臨海工業地帯を設立。日本の産業化と近代化に大きく貢献した。

Part2-015

布田保之助

FUTA YASUNOSUKE

PERSONAL DATA

- 生没年：1801～1873年
- ゆかりの地：熊本県
- 主な功績：通潤橋建設
- 絵札背景：通潤橋

豆知識

熊本県白糸大地で活躍した役人。水不足と貧困に苦しむ地元住民を救うため、逆サイホン原理を利用した『通潤橋』を建設。保之助を中心とした官民一体の大事業であった。保之助はその功績から『布田神社』に祀られ神格化されている。

Part2-014

大庭源之丞

Ooba GENNOJYOU

PERSONAL DATA

- 生没年：不詳～1702年
- ゆかりの地：駿河国駿東郡深良村(裾野市)
- 主な功績：箱根(深良)用水
- 絵札背景：箱根(深良)用水

豆知識

江戸時代初期、水不足に苦しむ深良村の名主。悲願は、山を越えた芦ノ湖の水を引くことだった。新田開発で実績のある友野与右衛門に工事を依頼。10年の歳月をかけ箱根の山腹に1280mに及ぶトンネルを掘り抜く。箱根用水だ。29か村の新田が開発されたが、難工事による債務超過に陥り、大庭のその後も記録はない。

Part2-013

加地茂治郎

KAJI MOJIROU

PERSONAL DATA

- 生没年：1869～1940年
- ゆかりの地：香川
- 主な功績：農業用水確保
- 絵札背景：豊稔池ダム

豆知識

水不足に悩まされていた地元農民を雇って地産地消のダム造りを行った。豊稔池ダムは国の重要文化財に認定され、現在も530haに及ぶ農地を潤す。豊稔池の近くには守護神である水神と茂治郎をまつる神社が作られている。

Part2-018

F.レオンハルト

Fritz LEONHARDT

PERSONAL DATA

- 生没年：1909～1999年
- ゆかりの地：ドイツ
- 主な功績：斜張橋、RC製テレビ塔の設計
- 絵札背景：Theodor-Heuss(テオドール・ホイス)橋

豆知識

20世紀で最も影響力のあるドイツ人橋りょう技術者である。誰もが美しいと思う構造物を作ることを信条とし、世界初の斜張橋などの橋りょうだけでなく、世界初のRC製テレビ塔の設計も行った。他にもPC押出し工法や書籍“レオンハルトのコンクリート講座 全6巻”が有名である。ドイツの最高栄誉・十字金賞を受賞。

Part2-017

渋沢栄一

SHIBUSAWA EIICHI

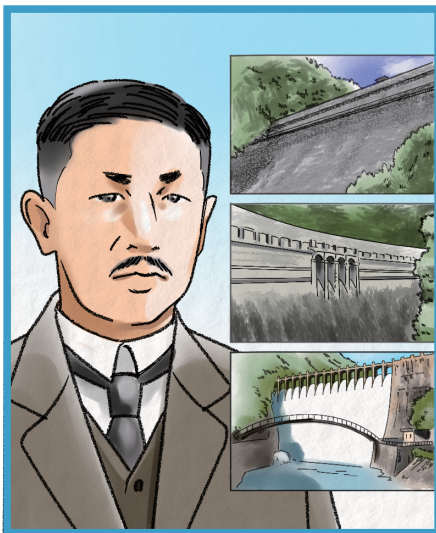
PERSONAL DATA

- 生没年：1840～1931年
- ゆかりの地：埼玉
- 主な功績：土木建設請負業の経営アドバイス
- 絵札背景：旧渋沢邸

豆知識

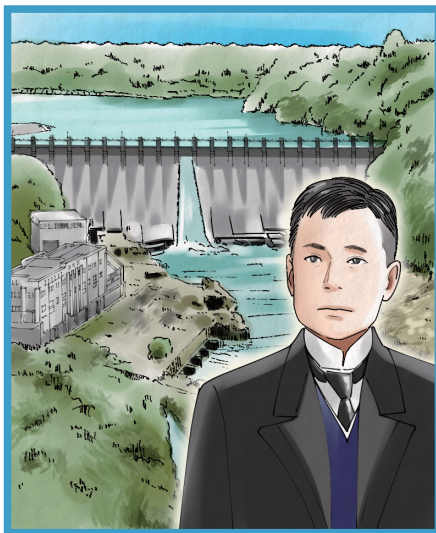
近代日本経済の父。生涯に約500もの企業に関わったとされる。建設関係では、大倉喜八郎、藤田伝三郎と共に土木建設請負業の日本土木会社を設立。また、清水屋(清水建設の前身)の相談役として、経営理念や方針をアドバイスした。江東区指定有形文化財に指定されている旧渋沢邸は清水建設によって移築保存されている。

Part2-016



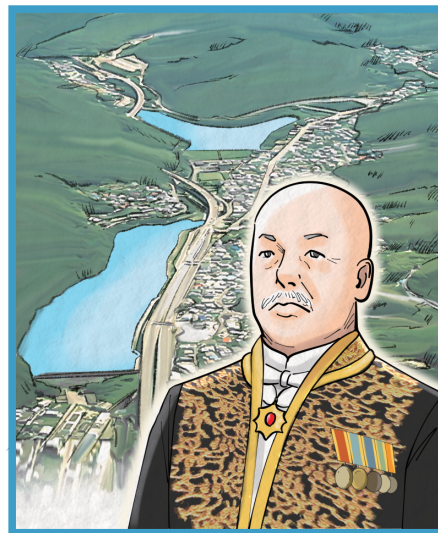
佐野 藤次郎

さの とうじろう



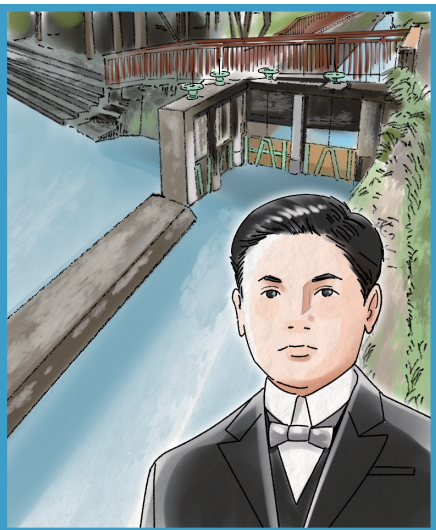
福澤 桃介

ふくざわ ももすけ



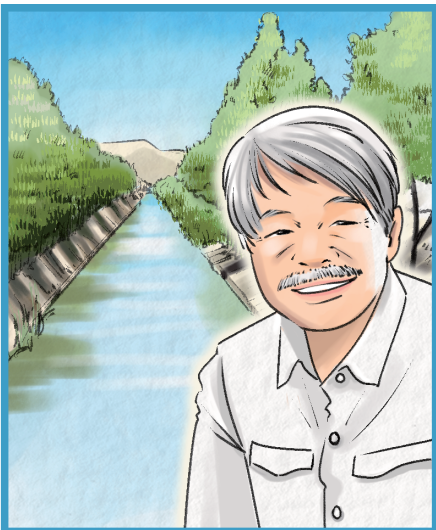
吉村 長策

よしむら ちようさく



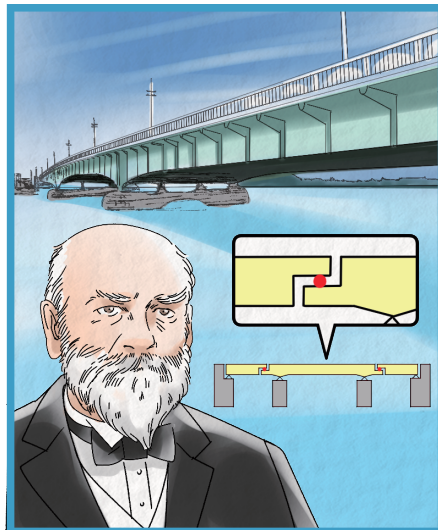
鳥居 信平

とりい のぶへい



中村 哲

なかむら てつ



H.GERBER

ハインリッヒ・ゲルバー

吉村 長策

YOSHIMURA CHOUSAKU

PERSONAL DATA

- 生没年：1860～1928年
- ゆかりの地：長崎
- 主な功績：近代ダム之父
- 絵札背景：本河内高部ダム

豆知識

大学卒業後、助教を経た後に長崎県の技師に就任。わが国初となる上水道専用の本河内高部ダムを建設。大阪市をはじめ各地の水道事業を指導し、日本近代水道の父と称される。1891年完成したダムは長崎市を代表する近代土木遺産。土木学会第14代会長。

Part2-021



福澤 桃介

FUKUZAWA MOMOSUKE

PERSONAL DATA

- 生没年：1868～1938年
- ゆかりの地：木曽川水力開発
- 主な功績：電力王
- 絵札背景：大井ダム

豆知識

日本初となるダム式発電所となる大井ダムほか木曽川流域に数多くのダムと水力発電所を建設。当時の社会の旺盛な電力需要に応えるべく「一河川一会社」制を唱えて積極的に電力事業を推進し「日本の電力王」と冠せられる。我国で初めて世界巡業に出た女優川上貞奴も経営パートナーである。

Part2-020



佐野 藤次郎

SANO TOUJIROU

PERSONAL DATA

- 生没年：1869～1929年
- ゆかりの地：神戸
- 主な功績：神戸市3ダム
- 絵札背景：布引ダム

豆知識

5連アーチの豊稔池ダムの設計・施工を指導した他、パルトンの原案があった布引五本松ダムを重力式粗石コンクリートダムに設計変更。その他、鳥原ダム、干莉ダム（神戸水道3ダム）の建設により「神戸水道の恩人」と称賛されている。神戸水道3ダムは登録有形文化財に認定されている。

Part2-019



ハインリッヒ・ゲルバー

Heinrich GERBER

PERSONAL DATA

- 生没年：1832～1912年
- ゆかりの地：ドイツ
- 主な功績：ゲルバー橋
- 絵札背景：ゲルバー橋

豆知識

"ドイツの土木技術者。径間を延ばすために考えた橋の形式「ゲルバー橋」を最初に作った人。ドイツ・ハスフルト市マイン河に、吊材を有する鋼ゲルバー式トラス橋を1867年に建設した。隅田川六太橋のうち、言問橋も、両国橋や大阪の天満橋と並んで三大ゲルバー橋と呼ばれる。川端康成もその直線の美しさを評価した。

Part2-024



中村 哲

NAKAMURA TETSU

PERSONAL DATA

- 生没年：1946～2019年
- ゆかりの地：アフガニスタン
- 主な功績：アフガニスタンの用水路建設
- 絵札背景：アフガニスタンの用水路

豆知識

百の診療所より一本の用水路。医師でありながらアフガニスタンでの用水路の建設により、干ばつと戦災に苦しむ地域に「命の水」をもたらすことに尽力した。日本の古い水利施設を参考にし、①なるべく単純な機器でできること、②多大なコストがかからない、③ある程度の知識で地域の誰でも施工できることを留意した。

Part2-023



鳥居 信平

TORI NOBUHEI

PERSONAL DATA

- 生没年：1883～1946年
- ゆかりの地：台湾
- 主な功績：地下ダム
- 絵札背景：二峰圳

豆知識

サトウキビの農地開墾のため、台湾の屏東の枯れた大地に伏流水を利用した地下ダム「二峰圳」を造る。地下ダムは農業用水を供給し、屏東平原を潤し地域住民の生活を支えている。2022年に着工100年。屏東の住民は「二峰圳は南部台湾の宝」だと語り、鳥居への感謝の気持ちを忘れることはない。

Part2-022

